

商店街スタンドアップ支援事業

(予算額135,000千円)

【担当】経済商工観光部商工金融課
022-211-2746 syokokins@pref.miyagi.lg.jp

背景・目的

- 新型コロナウイルス感染症の拡大による外出自粛などにより、商店街の集客が大幅に落ち込んでおり、個店の売上も大幅に減少している。
- 感染症流行収束後に、国において期間限定の大規模な消費喚起キャンペーンを実施するものの、本来の売上回復のためにはキャンペーン前後も含めた継続的な取組が必要である。
- このため、商店街等が実施する**新型コロナウイルス感染症収束後の集客に繋がる取組**や、**今後の感染症対策に向けた取組**を支援することにより、商店街等の集客増加を図り、個店の売上回復に繋げるもの。

事業スキーム

- 補助事業者
商店街振興組合、事業協同組合、商工会・商工会議所、任意の商店街組織、飲食業組合等各種団体、まちづくり会社等
- 対象経費
商店街等の集客回復や感染症対策などの事業に要する経費
※4月7日以降に実施した事業経費については遡及適用も可能
プレミアム商品券などの割増し分の財源には活用不可
- 補助率等
【ソフト事業】 3/4 上限1,000千円, 下限300千円
【ハード事業】 3/4 上限3,000千円, 下限750千円
※1 限度額は1商店街あたりの金額（複数の商店街が連携して実施することも可能）
※2 市町村による事業者負担分への独自補助も可能

実施イメージ

商店街等による
地域単位での取組

- ・にぎわいの創出
- ・個店の売上回復
- ・商業機能の維持発展

【主な事業例】



マップ・クーポン券の作成



感染症対策の勉強会



デリバリーシステムの構築



集客イベントの実施



フリーWi-Fiの導入



空き店舗を活用したシェアスペースや
アンテナショップなどの整備